

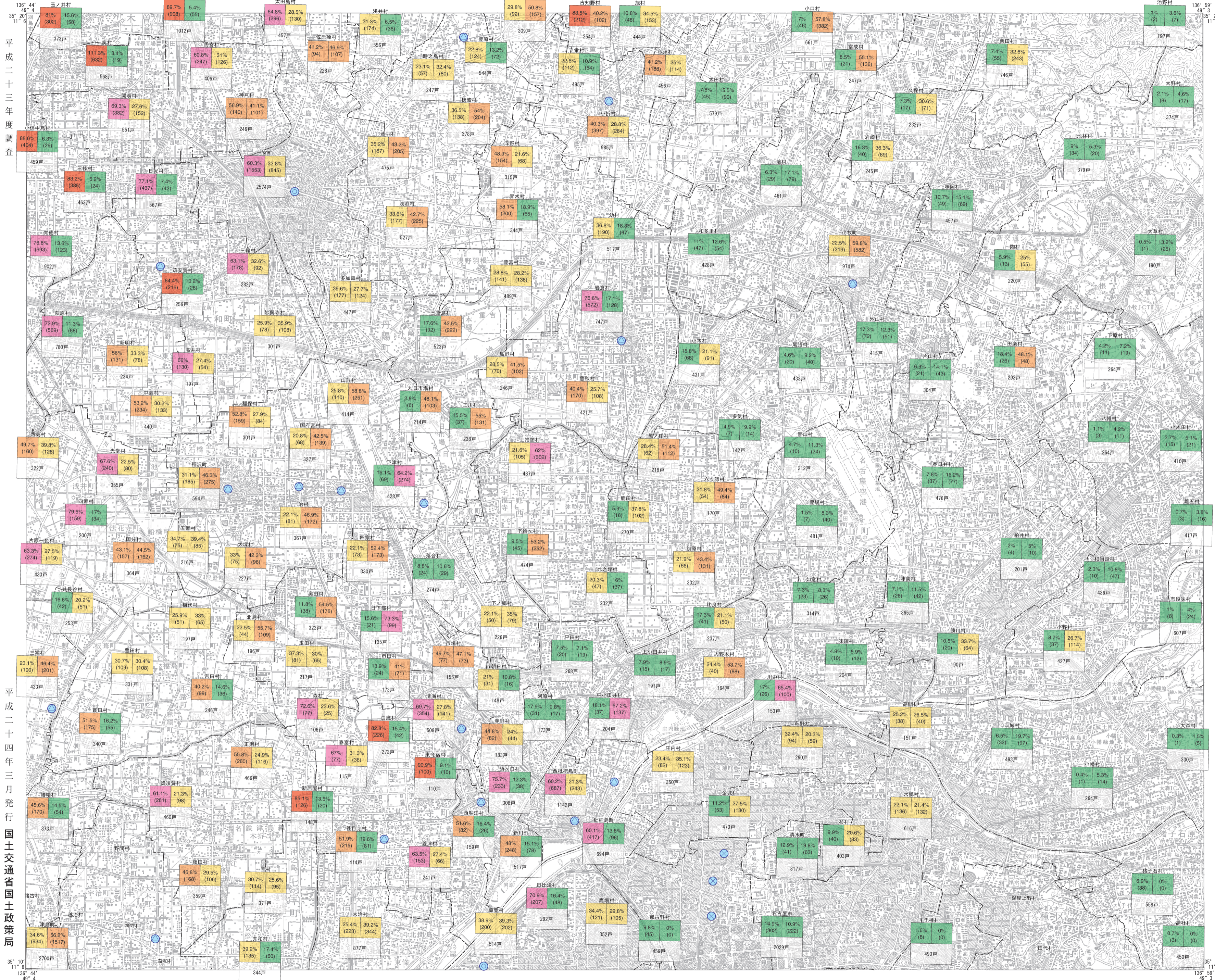
1 : 50,000 地形図
なごやほくぶ

土地分類基本図査図(土地履歴調査図)

名古屋北部

災害履歴図[地震災害]

平成二十三年度調査



凡例

1. 明治24(1891)年濃尾地震における建物被害

①全壊率(全壊数)
※全壊率=全壊数/全戸数

名古屋市
14.9% 10.9%
(302) (222)

2029年
2.1% 4.6%
(8) (17)

②半壊率(半壊数)
※半壊率=半壊数/全戸数

2029年
9% 5.3%
(34) (20)

③全戸数

①全壊率	80 - 100%
②半壊率	60 - 80%
	40 - 60%
	20 - 40%
	0 - 20%

【資料】
明治24年10月28日濃尾地震の被害と震度分布。
飯田波事 1985 東海地方地震・津波災害誌 (飯田波事教授論文選集)

【注】
本図には、災害発生当時の市町村名を表示している。図中で、市町村名のみを記載した市町村は、資料中に被害報告の記載はないものの、実際には被害が生じていた可能性がある。なお、本図に表示した市区町村界は、災害発生時期に近い年代の状況を既存資料により参考表示したものであり、災害発生当時の市区町村とは一致しない場合がある。
名古屋市区は全区の合計を表示した。

2. 明治24(1891)年濃尾地震における液状化地点

- 町村名や大字など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
- 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
- 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点
- 正確な範囲が特定されている地点
- 正確な位置が特定されている地点

【資料】
若松加寿江(2011) 日本の液状化履歴マップ 745-2008 DVD-ROM付き (東京大学出版会)

(その他)
—— 大正9(1920)年の市町村界

【資料】
国土計画局(2010) 国土数値情報、行政区域データ、大正9年

平成二十四年三月発行 国土交通省国土政策局

- 摘要**
1. 経緯度の基準は世界測地系
 2. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
 3. 作業機関 北海道地図株式会社
 4. 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成11年要部修正
 5. 対応する二次メッシュコード 523666.523667.523676.523677

行政区画 索引図

大垣 (岐阜)	岐阜	美濃加茂 (岐阜)
津島 (名古屋)	瀬戸 (豊橋)	
桑名	名古屋南部	豊田

() 内は所属20万分1地勢図名

- 岐阜県
1. 羽島市
- 愛知県
2. 名古屋市
 3. 一宮市
 4. 春日井市
 5. 津島市
 6. 大山市
 7. 江南市
 8. 小牧市
 9. 稲沢市
 10. 岩倉市
 11. 愛西市
 12. 清須市
 13. 北名古屋市
 14. あま市
 15. 西春市
 16. 丹羽郡
 17. 海部郡

1 : 50,000 名古屋北部

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平23情使、第492号)